

大朝日岳～障子ヶ岳縦走(やまがた)

東北屈指の原生林と深い溪谷に包まれる峰々が連なる朝日連峰。その中で一番高く堂々と君臨する大朝日岳は四方にめぐらせた登山道のいずれも急登をしいられるが、それを越えたところで出会う素晴らしい展望や高山植物と誰もが憧れを抱く山である。古寺鉱泉～障子ヶ岳(大井沢)までコースを地図とくびっただけで歩破。

テーマ 標高差や距離を読み、体力・ペース配分を調整して歩く

参加費 ￥34,000

日時 2012年 7月14日(土)15日(日)16日(月:祝)

山名 おおあさひだけ

山城 山形県西村山郡朝日町/西川町

標高 1870m

標高差 登り 1100m 1日目
下り 500m 2日目
下り 840m 3日目

集合場所 ゆうゆう館 4:30集合 4:40出発
地下鉄広瀬通駅 4:50集合 5:00出発

行程

14日 仙台 === 月山IC === 日暮沢 —— ハナヌキ峰 —— 古寺山 —— 小朝日ショートカット
5:00発 8:00着 0:40 1:00 0:30
—— 大朝日避難小屋 —— 大朝日岳 —— 大朝日避難小屋(ピストン)
1:00 0:20 0:15

15日 朝日避難小屋 —— 中岳 —— 竜門山 —— 寒江山 —— 三方境 —— 高松峰
6:30発 0:30 1:00 1:30 0:30 0:30
—— 二ツ石山 —— 天狗角カ取山
1:30 2:15 16:30着

16日 天狗角カ取山 —— 障子ヶ岳 —— 天狗角カ取山 —— 焼峰 —— バカ平
8:30発 1:20 1:00 1:45 1:30
=== 大井沢 === 仙台
18:00着

※ 梅雨時期到来で天候が危ぶまれる場合は事前に中止することがあります。

悪天行動

強風、有視界行動が取れない場合、安全な気象条件が確保出来ない場合は行動を見合わせるか、即刻行動を中止し引き返すものとする。山頂泊で悪天の場合は登りのコースを引き返すものとする。

個人装備

【身に付ける物】

ウインドブレーカー(ヤッケ):チョット肌寒い時に、レインウェア(ゴアが望ましい):ガスや風雨の時に、

靴下:クッション性と吸汗で快適に、ズボン(ストレッチ系):活動的な動きを妨げない、

速乾シャツ:汗を処理してボディーコントロール、ベスト:袖がなく脇が空いているのでかなり快適、

手袋:紫外線や手の保護に、帽子:紫外線や熱中症予防に、スパッツ:足元裁きや汚れ防止に。

【携行する物】

お水:十分な水分補給の為に、魔法瓶:冷えた体に熱分補給(ほっと一杯)、昼食(14日):山の楽しみお弁当、

行動食:いつでもどこでもエネルギー補給(大好きな食べやすいもの)、ホイッスル:いつ何時の合図に、

ヘッドランプ:万が一の時のお守りとして、ストック:歩行の補助に、地図(2万5千)現在地確認、

腕時計:行動時間の把握に、タオル:一汗をぬぐい、カメラ:思い出の1枚を、医薬品:切り傷擦り傷虫刺され足つり薬も、

非常セット:レスキューシートや携帯コンロ、ツェルトなど、お風呂セット:下山後に、保健証(写し)、他。

アタックザック:50～60L、シュラフ、マット、食器:椀/2、皿/1、カップ/1、武器:箸、スプーン、ウォーターパック:2L(炊事用)

※参加者へは登山計画書として山行前に別紙送付いたします。

